



2024年3月27日

## 壬生町における持続可能なまちづくりの実現に向けた包括連携協定の締結について

壬生町  
東京ガス株式会社  
東日本電信電話株式会社

壬生町（町長：小菅 一弥）、東京ガス株式会社（社長：笹山 晋一）および東日本電信電話株式会社（埼玉事業部長：市川 泰吾）は、このたび、持続可能なまちづくりの実現に向けた包括連携協定（以下「本協定」）を締結しました。

壬生町は、2024年3月に2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、この実現に向け、町全体で温室効果ガス削減およびカーボンニュートラル実現を含めた、持続可能なまちづくりの実現に向けて取り組んでいます。

本協定は、そうした取組をさらに推進するためのアクションのひとつであり、地球温暖化の防止と地域の持続可能な発展を目指し、地域の課題解決と更なる魅力向上に貢献していきます。



左から 東京ガス常務執行役員：小西 雅子、壬生町長：小菅 一弥、東日本電信電話執行役員  
埼玉事業部長：市川 泰吾

#### 【連携事項】

- (1) カーボンニュートラルのまちづくりに向けた取組に関すること
- (2) 低炭素エネルギーへの転換とエネルギーインフラの整備に関すること
- (3) エネルギーデータ活用等によるエネルギーマネジメントの最適化に関すること
- (4) 再生可能エネルギーに関すること
- (5) 持続可能なまちづくりを支えるデジタル技術活用に関すること
- (6) 自然災害に対する地域の防災機能強化に関すること
- (7) 地域住民や児童・生徒への啓発活動や教育支援に関すること
- (8) その他持続可能なまちづくりに向けた地域課題の解決と価値共創に関すること

#### 【締結日】

2024年3月26日

#### 【関係者コメント】

##### ◆壬生町 町長 小菅 一弥 コメント

壬生町は、2024年3月に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指した取組を進めております。次年度、町民アンケートを実施し、町はもとより、地球全体についての環境保全についてのご意見を伺い、今後の気候変動問題に対応する、環境基本計画を取りまとめる予定です。

このたびの協定の締結で、東京ガス株式会社様の有するエネルギーを通じたカーボンニュートラルの推進および東日本電信電話株式会社様の有するデジタル技術の活用に関する知見と技術をお借りし、緊密な三者連携に基づいた取組等を実施できることを大変心強く思っております。これまでの環境政策を更にブラッシュアップし、壬生町の持続可能なまちづくりの実現に向けて各種事業の推進に努めてまいります。

##### ◆東京ガス株式会社 常務執行役員 地域共創カンパニー長 小西 雅子 コメント

当社は、東京ガスグループ 2023-2025 年度中期経営計画「Compass Transformation 23-25」において、「エネルギー安定供給と脱炭素化の両立」「ソリューションの本格展開」を掲げ、多くの企業・自治体の皆さまとの協業を通じ、カーボンニュートラルの実現等に向けた取組を進めております。昨年11月には、エネルギーの枠を超えてお客さまが抱える課題を解決するソリューションブランド「IGNITURE（イグニチャー）」を立ち上げました。

本協定の締結により、カーボンニュートラルを含めた、「持続可能なまちづくり」を目指される壬生町様とともに、当社グループが創業以来培ってきたお客さまからの「信頼」や「地域密着力」を活かし、持続可能なまちづくりの実現に向けて連携できることを大変嬉しく思います。今後も、壬生町様、東日本電信電話株式会社様との価値共創により、地域課題の解決および持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

(参考) ソリューション事業ブランド「IGNITURE（イグニチャー）」について

# IGNITURE

IGNITE YOUR FUTURE

東京ガスは、「ソリューションの本格展開」に向け、2023年11月30日、ソリューション事業ブランド「IGNITURE」を立ち上げました。「IGNITURE」の下で展開するソリューションにより、ご家庭、法人、地域・コミュニティのお客さまが、「最適化による経済性・利便性・効率性向上などでさらに豊かな未来」と、「脱炭素・レジリエンス向上などでサステナブルな生活・事業」を、無理なく両立できます。

IGNITUREの詳細は[こちら](#)

## ◆東日本電信電話株式会社 執行役員埼玉事業部長 市川 泰吾 コメント

当社は、2023年5月に発表したパーパス「地域循環型社会の共創」を礎に、パートナーのみなさまと協創しながら地域社会の課題解決を推進しております。

また、NTTグループでは、「超低消費電力」、「超高速信号処理」、「現実と同等以上の仮想世界と高度な予測技術の融合」を目指す「IOWN」構想を推進しており、ICT技術の活用による持続可能な社会の実現を目指しております。

「IOWN」の詳細は[こちら](#)

本協定の締結により、NTT東日本が培ってきたデジタル技術が、壬生町様のカーボンニュートラルを含む、持続可能な社会実現に向けて活用いただけることを大変うれしく思うとともに、地域社会全体のDXの推進にも貢献できることに期待をしております。

壬生町様および東京ガス様と協力関係を築きながら、壬生町様の農業、教育、医療、防災など地域を支えるさまざまな分野の課題解決に取り組み、地域の発展に資するまちづくりに貢献してまいります。